

市民活動支援に関連する定義及び検討の方向性について

第 2 回委員会要旨(資料 1 - 1)より

1 市民活動と公益活動

- ①公と共の違い
- ②公の行政的な意味と開かれた、という意味
- ③市民活動の自助性、共助性と公益性への発展の可能性
- ④地域性、ニッチなニーズを拾い上げる先進性・開拓性
- ⑤地域へ開かれた態度
- ⑥市民活動を認める地域住民からの共感の重要性

2 今後の市民活動支援の方向性

- ①従来型と異なる形態の市民活動の存在
事業性・継続性・専門性
- ②地域課題解決の主体としての市民活動とその他主体との関係について
連携強化・協働の支援

3 今後の中間支援の方向性

- ①地域課題解決のためのハンズオン、コーディネート、プロデュース機能の重要性
- ②かわさき市民活動センター以外の中間支援組織のあり方について
各区、分野別等

4 追加論点について

- ①追加論点 1 行政による市民活動支援のあり方について
 - ・行政が市民活動を支援する意義
 - ・政治と市民活動の違い
 - ・町内会・自治会と市民活動の違い
 - ・企業の公益活動と市民活動の違い
 - ・事業支援と団体支援の違い
- ②追加論点 2 市民による市民活動支援のあり方について
 - ・市民同士の相互支援のあり方